

## 奈良県食肉センター及び(公財)奈良県食肉公社の概要

### 1 設置目的

奈良県食肉センターは、県内にあった5カ所(大和郡山市・大和高田市・桜井市・五條市・榛原町(現 宇陀市))のと畜場を統合し、畜産の振興と県民生活の向上に寄与することを目的に、衛生的で効率的なと畜場解体処理施設、集出荷調整機能を有する冷蔵保管施設、流通の拠点となる卸売市場施設の三つの機能を完備した県内で唯一の施設

平成2年12月6日	開場(と畜解体業務・冷蔵業務の開始)
平成3年 2月5日	市場業務の開始

※平成25年4月1日 奈良食肉(株)が行っていたと畜業務(保冷冷蔵)については財団法人奈良県食肉公社が直接運営を開始併せて、公社によると畜業務の直接運営を明確にするため、と畜場名を「奈良県食肉流通センター」から「奈良県食肉センター」に改称

### 2 食肉センターを構成する主な機関

- ①(公財)奈良県食肉公社 … と畜場設置、食肉市場開設、施設管理、と畜解体業務
- ②奈良食肉(株)… 卸売業務
- ③奈良畜産副生物(株)… 内蔵等の処理業務
- ④奈良県食品衛生検査所 … 生体、枝肉、副生物の検査業務
- ⑤(公社)日本食肉格付協会 近畿・中・四国支所奈良事業所  
… 枝肉の格付業務、牛トレーサビリティシステム肉片サンプル採取業務
- ⑥奈良県畜産農業協同組合連合会 … 生産者団体
- ⑦奈良県食肉地方卸売市場買受人組合 … 買受人団体

### 3 所在地 奈良県大和郡山市丹後庄町475番1号

### 4 用地及び施設

(1)敷地面積 29,371.96㎡ ((公財)奈良県食肉公社所有)

(2)建物面積 5,229.57㎡

処理棟	3,103.38㎡	(けい留所、と畜解体室、内蔵処理室、冷蔵庫、卸売場)
管理棟	601.50㎡	(公社・関連会社等事務所)
汚水処理棟	368.53㎡	(汚水処理施設)
焼却炉棟	99.00㎡	(H31.4～焼却炉使用停止)
病畜棟	60.00㎡	
検査棟	775.02㎡	(食品衛生検査所事務所・検査室・関連会社事務所・食堂)
その他	222.14㎡	(ポンプ棟、倉庫棟、守衛棟、冷蔵庫棟、厚生棟)

(3)附属施設

駐車場(67台)兼調整池	2,787.73㎡	} ※調整池貯水能力 約40,000トン
多目的グラウンド兼調整池 (うちグラウンド面 80m×82m=6,560㎡)	9,278.00㎡	

(4)施設能力

1日当り処理能力	大動物(牛・馬)50頭、小動物(豚・とく・めん羊・山羊)170頭
冷却・冷蔵能力	920頭(小動物換算)
内蔵冷蔵庫	7.2トン(内4.2トンは凍結)
部分肉冷蔵庫	4.2トン
汚水処理能力	450トン/日

### 5 (公財)奈良県食肉公社の概要

県及び県内全市町村が一体となってセンターの建設を行うとともに、開設後のセンターの管理運営を目的として、財団法人奈良県食肉公社を昭和61年3月10日設立  
 (※平成26年4月1日 奈良県知事から平成26年3月24日に公益財団法人の認定を受け、財団法人奈良県食肉公社から公益財団法人に移行)

#### <基本財産>

出捐団体名	出捐額(千円)	備考
奈良県 市町村 農畜産業振興機構	750,000 50,000 377,000	39市町村
計	1,177,000	